

サンガーデン便り

令和元年8月号

<館内の見どころ>

ブーゲンビレア、シコンノボタン、プランターのベコニアなど花がきれいに咲いています。イチジク、甘夏、温州ミカン、柿、バナナ（温室）などの肥大中の果実を観察できます。



<催し物の案内>

- 七夕飾り 7月31日(水)～8月7日(水)まで、短冊に願いを書いて笹竹に飾りましょう。
- 8月1日(木)～8月9日(金) 木の遊び場設置：苦ブロックで遊ぼう、展示実習室
- 8月10日(土) 園芸講座：木の名前を知ろう、午後1時30分から、展示実習室&カルチャーパーパークフィールド
- 8月11日(日) 木育ワールド：バードコール作り
午前の部：午前10時から、午後の部午後1時から、展示実習室&美術博物館
- 8月17日(土) ハーブ講習会：石鹸づくり、午後1時30分から、事前申し込み、15名、展示実習室

<8月の園芸作業>

7月下旬の長雨で草花や野菜に病気が多発しました。傷んだ枝葉は剪定除去し、花がらはこまめに摘み取りましょう。

☆家庭菜園 漬物や貯蔵用のダイコン、ハクサイなどの種まきは8月上旬に済ませます。害虫の食害を防ぐため、播き溝に粒状の殺虫剤を施用するか、不織布を本葉3～4枚頃までかけると良いでしょう。イチゴ苗の植付けは8月下旬～9月上旬に行います。ナスやピーマンは枝先が水平より下ると花芽が付きにくくなるので、整枝と共に枝を上向きに誘引してあげましょう。長期に連続して収穫する野菜は、「なり疲れ」し弱ることがあるので、生育を見ながら追肥してあげましょう。ジャガイモはオオニジュウヤホシテントウの食害や降雨後の疫病に注意しましょう。

☆バラ・草花 花壇やプランターの草花は、生育とともに草姿が乱れ先端にしか花がつかなくなります

苫小牧市サンガーデン

〒053-0011

苫小牧市末広町3丁目1番15号

☎0144-33-4411

ので、思い切って切り戻しを行っていきましょう。花は一時休みますが、肥料や水やりを続けると再び側枝が伸びて花をたくさんつけます。バラは花が終わったら、葉が5枚ある花枝の上で剪定し、追肥をします。地際から勢よく伸びた新梢は、全体の長さの半分で切り詰めます。葉に出る黒星病に注意し、病気の葉を見つけたら早急に摘み取り、薬剤防除を行います。

☆洋ラン 夏場の高温と日照で株が最も充実する時期です。シンビジウムとデンドロビウム（ノビル系）は徐々に戸外の光に慣らして直射日光下で、これ以外の洋ランは半日陰に置き戸外で育てられます。液肥や置き肥も忘れずに行いましょう。

☆芝生 7～10日おきに草丈25～30mmで芝刈りをしましょう。5～9月末にかけて、月に1回、1回当たり窒素成分量で2～4g/m²(化成肥料で30～40g/m²)を施し、肥やけしないようすぐに散水しておきます。芝生は乾燥しすぎると、水の浸透が悪くなるので、コアリング(穴あけ)作業を行い散水すると良いでしょう。

☆果樹 リンゴ、プラム、プルーンなどの果樹は、天に向かってまっすぐ伸びる徒長枝は剪定し、果実の陽当たりと風通しを良くします。



<苫小牧の気象>

8月の1ヶ月天気予報では、太平洋側の気温は平年より高い見込みです。日照時間、降水量は平年並みと予報されています。

